

14. 京都女子大学

テーマ	「こもろうプロジェクト」1 年目の実践 ～学生たちが主役のラーニングコモンズ運営を目指して～	
発表代表者	桂 まに子:京都女子大学 発達教育学部教育学科 講師	
連名発表者		
キーワード	大学図書館	ラーニングコモンズ
	学生協働	主体的な学び
発表の概要	<p>2017 年に開館した本学の新図書館にはアクティブ・ラーニングコモンズとメディアコモンズという 2 種類の学習空間があるが、残念ながらこれらの空間の存在や使い方を知っている学生は少数派である。ラーニングコモンズの運営を一から考えるために、2025 年 6 月に大学図書館の学生ボランティア「図書活」と学生サークル「京都女子大学図書館学研究会」に声をかけ、学生たちが主体的に図書館のコモンズ活用を考えていく「こもろうプロジェクト」を立ち上げた。</p> <p>本発表では、前期 5 名、後期 10 名が参加した初年度の活動内容を紹介する(ラーニングコモンズ内にコモンズブースを常設、学外の学生協働サミットに参加・発表・学生交流、京女生のニーズに応えるデータベース検索体験会を開催)。ラーニングコモンズ活性化のための実践は始まったばかりである。今年度の成果と課題をふまえ、学生と教職員が協働して取り組める目標を設定し、次年度の活動につなげていきたい。</p>	